

<2019年1月31日(木) フォトイメージングセミナー開催>

<セミナー講師プロフィール>

◆13:40-14:30

女性フリーカメラマンが増加している背景・SNS活用について・・・人気女性カメラマンから学びます。



カメラマン・写真講師
椎名トモミ氏

椎名トモミ(しいな とみみ)

元 WEB デザイナーのカメラマン・写真講師、一児(8歳男子)の母。

高校時代から写真を撮り始め、WEB制作の仕事しながら写真を学び、フリーカメラマン・写真講師とし活動中。

2013年より子ども、料理の撮り方を教える女性向けフォトレッスン開始。

「初心者でも、2時間半で写真が劇的に変わる！」と好評で、5年半で延べ2,200人が受講。現在は、子ども・家族写真撮影を仕事にしたいママたちを対象にしたカメラマン養成講座を開講し、撮影技術の向上や集客についてのレクチャーもしている。

2018年9月、日本実業出版社から「このとおりにやれば必ずキレイに写せる子ども写真の撮り方」を出版。写真の撮り方のテクニックだけではなく、子どもの思い出を残す写真の撮り方や、子ども写真を撮ることで育児を楽しむことを提案している。

◆14:40-15:30

「断捨離・終活ブームの中、シニア世代が再発見する写真の本当の価値」。



写真整理アドバイザー
ゼネラルマネージャー
浅川 純子氏

浅川 純子(あさかわ すみこ)

一般社団法人写真整理協会理事 一般社団法人日本元気シニア総研理事
写真という誰もが持っている個人の大切な思い出の品を、整理しきれず「見る」という本来の目的が忘れられている現状に気づく。紙焼き写真においては、高齢化により断捨離、終活ブームが到来し、非常に多くの人々が古いアルバムの整理に課題を感じている。

デジタル写真においては、撮影機器がスマホに形を変えることで新たな問題が生じ、撮り過ぎ、撮りっぱなしのまま写真が放置されている。その紙焼き写真とデジタル写真のそれぞれについて、上手に整理し、なくならないように保存する方法を、専門家としてサポートできる写真整理アドバイザー資格制度を創設。日常の生活の中で写真をしっかり見るための形を伝え、大切な思い出と共に暮らす生活を提案している。

京王百貨店、日本橋三越、新宿クラブツーリズムなどで講座を担当。

◆15:40-16:30

写真で子どもを伸ばす、目から鱗の「ほめ写」とは？



教育評論家
親野智可等氏

親野 智可等(おやの ちから)

教育評論家 本名: 杉山桂一。公立小学校で23年間教師を務めた。

教師としての経験と知識を少しでも子育てに役立ててもらいたいと、メールマガジン

「親力(おやりょく)で決まる子供の将来」を発行。子育て中の親たちの圧倒的な支持を得てメルマガ大賞の教育・研究部門で5年連続第1位に輝いた。

ブログ「親力講座」も月間20万PV。『「親力」で決まる!』(宝島社)などベストセラー多数。人気マンガ「ドラゴン桜」の指南役としても著名。

写真の教育的効果に着目して「ほめ写」プロジェクトを立ち上げた。

現在、全国各地の小・中・高校、幼稚園・保育園のPTA、市町村の教育講演会で大人気となっている。講演、メルマガ、ブログ等については「親力」で検索してHPから。

<http://www.oyaryoku.jp>